

**見 本****A. 結婚して配偶者を被扶養者とする****被扶養者認定のための理由書**

1. 認定対象者が扶養されるまでの経過（この届をするまでの認定対象者の状態を詳しく記入）  
（勤めていた会社名・勤続年数・退職金の有無・雇用保険の有無及び受給の有無等現状を記入）  
平成25年より現在の会社（九州商事）に勤めているが、結婚するために平成28年4月より  
勤務時間を短縮した。  
（他に「結婚を機に退職した」「親の被扶養者になっていたが結婚を機に変更する」など）
2. 認定対象者の現在の状況（今、何をして過ごしているのか記入して下さい。）  
九州商事でパート勤務（勤務内容は雇用内容調査票に記載のとおり）  
（他に「専業主婦」など）
3. 扶養しなければならない理由を記入して下さい。  
パート収入が少なく、被保険者が主たる生計を維持しているため
4. 認定対象者が現在加入している健康保険の種類を下記より選んで○で囲んで下さい。  
国民健康保険 ・ 任意継続被保険者（保険料 6 月分まで納付済み）  
その他の健康保険（ ） ・ 被保険者以外の者の被扶養者 ・ 未加入
5. 被保険者以外に扶養すべき者がいないか？その旨と被保険者の続柄を記入して下さい。  
配偶者である私以外には扶養すべき者はいない
6. 別居の場合、別居先では被保険者とどのような関係の方と同居しているのか、また仕送りの額と送金方法を記入して下さい。あわせて、送金を証明する直近の書類（銀行振込票、預金通帳等）の原本もしくはコピーを添付してください。  
（手渡しは送金の事実が確認できないため、扶養認定における証明としては認められません）

※ 記入上の注意 1～4までの項目は必ず記入して下さい。

## ※ 誓約書

なお 認定後 認定基準を超える収入があることが発覚した場合は、健康保険組合の指示に従います。認定の取消など健康保険組合の取り扱いにおいて異議申し立ていたしません。また、健康保険組合より必要な書類の提出の要請があれば速やかに提出に従います。

記号 21 番号 8

被保険者氏名 健保 かもめ

**見 本**

**B. 生まれた子を被扶養者とする**

**被扶養者認定のための理由書**

1. 認定対象者  
(勤めていた)

出生については原則として本理由書の提出は不要ですが、配偶者もしくは出産した方が被保険者(本届出の提出者)の被扶養者でない(保険証に記載がない)場合には、出生した子の主たる生計維持者が被保険者であるかどうかを健康保険組合から確認させていただくことがあります。  
(その際には、本理由書および必要となる公的書類の提出をお願いします)

2. 認定対象者の現在の状況(今、何をして過ごしているのか記入して下さい。)

3. 扶養しなければならない理由を記入して下さい。

4. 認定対象者が現在加入している健康保険の種類を下記より選んで○で囲んで下さい。

国民健康保険 ・ 任意継続被保険者(保険料 月分まで納付済み)

その他の健康保険( ) ・ 被保険者以外の者の被扶養者 ・ 未加入

5. 被保険者以外に扶養すべき者がいないか?その旨と被保険者の続柄を記入して下さい。

6. 別居の場合、別居先では被保険者とどのような関係の方と同居しているのか、また仕送りの額と送金方法を記入して下さい。あわせて、送金を証明する直近の書類(銀行振込票、預金通帳等)の原本もしくはコピーを添付してください。  
(手渡しは送金の事実が確認できないため、扶養認定における証明としては認められません)

※ 記入上の注意 1~4までの項目は必ず記入して下さい。

**※ 誓約書**

なお 認定後 認定基準を超える収入があることが発覚した場合は、健康保険組合の指示に従います。認定の取消など健康保険組合の取り扱いにおいて異議申し立ていたしません。また、健康保険組合より必要な書類の提出の要請があれば速やかに提出に従います。

記号 21 番号 8

被保険者氏名 健保 かもめ

**見 本****C. 親を被扶養者とする****被扶養者認定のための理由書**

- 認定対象者が扶養されるまでの経過（この届をするまでの認定対象者の状態を詳しく記入）  
（勤めていた会社名・勤続年数・退職金の有無・雇用保険の有無及び受給の有無等現状を記入）  
（例1）平成27年3月末に健保運輸㈱を退職。失業保険は28年3月末に受給終了。  
（例2）配偶者と生計を一にし扶養されていたが、配偶者が28年3月に亡くなった。  
（例3）親と同居している兄に扶養されていたが、兄の失業により扶養できなくなった。
  - 認定対象者の現在の状況（今、何をして過ごしているのか記入して下さい。）  
被保険者からの仕送り（毎月10万円）と自身の年金（月あたり7万円）で生活している。
  - 扶養しなければならない理由を記入して下さい。  
年金収入だけでは生活できず、被保険者の仕送りによって生計を維持しているため。
  - 認定対象者が現在加入している健康保険の種類を下記より選んで○で囲んで下さい。  
国民健康保険 ・ 任意継続被保険者（保険料 月分まで納付済み）  
その他の健康保険（ ） ・ 被保険者以外の者の被扶養者 ・ 未加入
  - 被保険者以外に扶養すべき者がいないか？その旨と被保険者の続柄を記入して下さい。  
（例1. 2）弟がいるが、兄弟間の話し合いで被保険者が面倒をみることになった。  
（例3）兄がいるが、上記のとおり失業している。
  - 別居の場合、別居先では被保険者とのような関係の方と同居しているのか、また仕送りの額と送金方法を記入して下さい。あわせて、送金を証明する直近の書類（銀行振込票、預金通帳等）の原本もしくはコピーを添付してください。  
（手渡しは送金の事実が確認できないため、扶養認定における証明としては認められません）  
（例1. 2）被保険者の生家で一人暮らし。被保険者は結婚を機に転居した。  
（例3）兄がいるが、上記のとおり失業している。  
（共通）毎月1日に10万円を父の口座に振り込んでいる。
- ※ 記入上の注意 1～4までの項目は必ず記入して下さい。

**※ 誓約書**

なお 認定後 認定基準を超える収入があることが発覚した場合は、健康保険組合の指示に従います。認定の取消など健康保険組合の取り扱いにおいて異議申し立ていたしません。また、健康保険組合より必要な書類の提出の要請があれば速やかに提出に従います。

記号 21 番号 8被保険者氏名 健保 かもめ

**見 本**

**D. 子の主たる生計維持者が変更になった**

**被扶養者認定のための理由書**

1. 認定対象者が扶養されるまでの経過（この届をするまでの認定対象者の状態を詳しく記入）  
（勤めていた会社名・勤続年数・退職金の有無・雇用保険の有無及び受給の有無等現状を記入）  
**妻の収入のほうが多く、妻が主たる生計維持者であり、妻の被扶養者になっている**

2. 認定対象者の現在の状況（今、何をして過ごしているのか記入して下さい。）  
**高校3年生**

**（妻の保険での被扶養者認定は、この増届が受理されるのを持って解除する）**

3. 扶養しなければならない理由を記入して下さい。  
**妻の勤務変更（フルタイム勤務からパート勤務）により収入が減り、  
私（被保険者）が子供の主たる生計維持者となった**

4. 認定対象者が現在加入している健康保険の種類を下記より選んで○で囲んで下さい。

- 国民健康保険 ・ 任意継続被保険者（保険料 月分まで納付済み）
- その他の健康保険（ ） **・ 被保険者以外の者の被扶養者** ・ 未加入

5. 被保険者以外に扶養すべき者がいないか？その旨と被保険者の続柄を記入して下さい。  
**配偶者は上記のとおり**

6. 別居の場合、別居先では被保険者とどのような関係の方と同居しているのか、また仕送りの額と送金方法を記入して下さい。あわせて、送金を証明する直近の書類（銀行振込票、預金通帳等）の原本もしくはコピーを添付してください。  
（手渡しは送金の事実が確認できないため、扶養認定における証明としては認められません）

※ 記入上の注意 1～4までの項目は必ず記入して下さい。

**※ 誓約書**

なお 認定後 認定基準を超える収入があることが発覚した場合は、健康保険組合の指示に従います。認定の取消など健康保険組合の取り扱いにおいて異議申し立ていたしません。また、健康保険組合より必要な書類の提出の要請があれば速やかに提出に従います。

記号 21 番号 8

被保険者氏名 健保 かもめ